



第41回 日本障がい者体育・スポーツ研究発表会 障がいのある方の体育・スポーツ研究会

| | |
|-----|---|
| テーマ | 障がい者スポーツ 実践力向上をめざす |
| 主催 | 日本障がい者体育・スポーツ研究会 |
| 日時 | 平成29年11月18日(土) 12:30~18:00 11月19日(日) 9:30~13:00 |
| 会場 | 福岡市立障がい者スポーツセンター (月曜休館日) 〒815-0031 福岡市南区清水1-17-15 TEL 092-511-1132 FAX 092-522-3447 |
| 後援 | (公財)日本障がい者スポーツ協会、福岡市障がい者スポーツ協会、福岡県障害者スポーツ協会、北九州市障害者スポーツ協会、福岡障がい者スポーツ指導者協議会、山口県障がい者スポーツ指導者協議会、愛媛県障害者スポーツ指導者協議会 |
| 協力 | 福岡市立障がい者スポーツセンター |
| 内容 | 特別講演、一般発表、実践発表・ワークショップ |
| 日程 | |

■11月18日(土) 12:30受付 13:00開会

□ 一般発表(13:10~16:10)

スポーツ施設における指導事例、福祉や教育の現場・地域での取り組み、医療機関からの実践報告など、幅広い事例報告や調査研究などの発表を行います。

□ 特別講演(16:20~17:50)

『2020年東京パラリンピック』
テーマ ~世界で初めての二度目のパラリンピック~

講師：中村太郎 社会医療法人恵愛会 大分中村病院 理事長
社会福祉法人 太陽の家 理事長

□ 交流会 (18:30~20:00)

■11月19日(日)

□ 実践発表 (9:30~11:30) 体育室にて

指導方法の実践発表・ワークショップ

①脳血管障がい者への運動アプローチの仕方とその実践方法

坂本 宜昭(さかもと よしあき) 福岡市立障がい者スポーツセンター 総括主任

②下関市障害者スポーツセンターでの知的・発達障がい児・者へのスポーツ指導の取り組み

有村 栄子 下関市障害者スポーツセンター 体育指導員

□ 一般発表(11:45~12:45)

スポーツ施設における指導事例、福祉や教育の現場・地域での取り組み、医療機関からの実践報告など、幅広い事例報告や調査研究などの発表を行います。

参加申込

① 参加申込用紙(ホームページからダウンロード)に必要事項を記入のうえ、郵送・FAX・メールで事務局までお申し込みください。

② 10月31日(火)締切

③ 問合わせ先

★研究会全体について

日本障がい者体育・スポーツ研究会事務局 野々村・仲本

大阪市長居障がい者スポーツセンター E-mail iimukvoku@ishppes.org

〒546-0034 大阪市東住吉区長居公園1-32 TEL 06-6697-1402 FAX 06-6697-8613

★研究発表会の会場について

福岡市立障がい者スポーツセンター 東嵩西 謡平(ひがしたけにし ようへい)

〒815-0031 福岡市南区清水1-17-15 TEL 092-511-1132 FAX 092-522-3447

参加費 本研究会員は無料、非会員は500円。(入会は当日でも可、年会費2,000円が必要です。)

交流会 18日(土)の発表終了後、センター近くの会場にて開催します。

(参加費4,000円程度)

発表者は、当研究会会員としますので、非会員の方は入会が必要です。ただし、共同研究者は非会員でも構いません。

演題募集要項 [一般発表の方法]

- ① 障がい者(児)の体育・スポーツに関するテーマであればどのような発表でも構いません。ただし、他の研究会などで未発表のものとして。

○発表の分類について

| | | |
|----------|-------------|------------------|
| 00 体育哲学 | 05 バイオメカニクス | 10 保健・リハビリテーション |
| 01 体育史 | 06 体育経営管理 | 11 体育科教育学 |
| 02 体育社会学 | 07 発育発達 | 12 スポーツ人類学 |
| 03 体育心理学 | 08 測定評価 | 13 アダプテッド・スポーツ科学 |
| 04 運動生理学 | 09 体育方法 | 14 介護福祉・健康づくり |

- ② 一般発表時間は、1題につき20分です。(発表時間10分、質疑応答10分)
- ③ 発表にはPCプレゼンテーションや動画の使用をお勧めします。
- ④ 申込多数の場合には、抽選とさせていただきます。
- ⑤ 今回の一般発表の日時は、
18日(土)13:10~16:10 ・ 19日(日)11:45~12:45
発表時間は事務局で決定させていただきますが、希望時間がある場合には、あらかじめご相談ください。

[実践発表の方法]

- ① 障がい者(児)への「日常指導」「スポーツ教室」及び「指導者対象の指導法講習」などの内容を、体育室で 指導場面を想定しながら実践発表もしくはワークショップ形式で行います。
- ② 実践発表・ワークショップ時間は、1題につき50分です。(発表時間20分、実践20分、質疑応答10分)
- ③ 今回の実践発表・ワークショップの日時は、19日(金)9:30~11:30です。
当日参加される方は、運動できる服装と室内シューズを必ずご持参ください。

[一般発表申込]

- ① 所定の参加申込用紙に、必要事項を記入のうえ、郵送・FAX・メールで事務局までお申し込みください。
- ② 8月31日(木)締切
- ③ 発表は無料
- ④ 配布資料のある方は、50部作成し、当日受付へ提出してください。

[一般発表・実践発表の抄録について]

- ① 抄録作成について
A4版 1ページ(図表・写真を含む)
演題:1行目に記載してください。改行のうえ、副題を2行目に記載し、「一」か「~」で囲んでください。
演者と所属:演者に○を付し、所属は()内に記載してください。共同研究者も同様です。
文字:テキスト明朝10ポイント以上、「である」調、書式2段とします。
50行~55行×24~25文字×2段余白(上下10mm、左右10~20mm)
その他:・キーワードを入れてください。
・上記に近い書式であれば、他の書式でも構いません。
- ② 抄録締切:10月1日(日)とします。事務局宛にメールにてお送りください。